

第14回 共和病院文化祭

てんてん祭り



笑顔いっぱい！てんてん祭り2025



てんてん祭り実行委員長 檜崎 龍

2025年10月11日（土）第14回共和病院文化祭「てんてん祭り」を開催しました。

このお祭りは、患者様や関連施設をご利用される方々との交流、当院と地域の皆さまとの繋がりを通して、お互いが寄り添い繋がりをもつ文化祭です。

昨年は日曜日に行いましたが、今年は土曜日に戻して開催とさせて頂きました。

当日は残念ながら朝から小雨が降り、当初予定していたステージの位置をC館エントランスへ移動するなど、一部の会場変更もありましたが、そんな中でも多くの方々が朝から続々とご来場くださいました。お子様からご高齢の方まで幅広い世代の方々がおみえになり雨でも終始賑やかなお祭りが開催できました。

院内外から多くの企画、出店があり、様々なお店が並びました。お子さま向けのスタンプラリーも好評でした。

ステージでは歌、踊り、演奏が1つある度に多くの歓声や拍手が聞こえてきました。今年は司会進行のサポーターとして「知多娘」さんにご協力いただき、ステージを盛り上げてくださいました。

また、「グループホームあしび」が今年で開設20周年を迎え、記念イベントも同時開催しました。多くの方が訪れ、節目の年をともにお祝いすることができました。実は「てんてん祭り」も2006年に第1回を開催しており、新館工事期間やコロナ禍による中断がなければ、今年で20回目を迎える節目の年となる予定でした。来年はその記念すべき「20周年」を迎えることとなります。

「てんてん祭り」を通じて、入院されている患者様が笑顔になり楽しんでいただけること、ご来場の皆さまには共和病院がどのような所かを知っていただくことで、自然に大府市内の地域に開かれた場所でありたいと思います。

今回のでんてん祭りを終えて、職員、地域の皆さまと多くの方々に支えられて無事に開催ができた実感しています。始まりから準備、片付けまで終始ご協力をいただきました。皆さま、ありがとうございました。そして雨の中でもご来場くださった皆さま、本当にありがとうございました。来年も笑顔がいっぱいの「てんてん祭り」を開催できたらと思います！



てんてん祭り

笑顔がつながる、にぎやかな一日

今年のとてん祭りでは、昨年を上回る出店数と多彩な企画で、終日大盛況となりました。屋外では、焼きそばやフランクフルト、パン・クッキーなどの飲食販売に加え、デイケア紹介やアクセサリー販売、ヨーヨー釣り等の子どもたちも楽しめる企画も多数用意されました。院内では恒例のバザーやレモネード販売に加え、射的やスタンプラリー等の趣向を凝らした企画も用意され、大人から子どもまで多くのの方々の笑顔で溢れていました。

また、院内の各委員会や専門チームによる活動紹介コーナー、患者様の作品展示など、病院の取り組みを知っていただく機会も設けられました。地域の方々にとって、医療やリハビリへの理解を深められる場となり、幅広い世代が楽しみながら交流できる一日となりました。

ステージでは、今年は“スペシャルゲスト”として知多半島のPRキャラ「知多娘」さんをお迎えし、司会進行とパフォーマンスで会場を大いに盛り上げてくださいました。クラウンチョコさんによるバルーンショーをはじめ、三線やバンド、ゴスペルの演奏、カラオケ大会などの多彩なプログラムが続き、最後は知多娘さんのステージで華やかに締めくくられました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、多くの地域の皆様、患者様、そして職員が一体となり、温かな交流の輪が広がる一日となりました。笑顔に包まれたこの時間は、地域に開かれた病院として、当法人の大切な役割を改めて感じる機会にもなりました。

てんてん祭り実行委員会 副委員長 中島 桂



共和病院では、外来～入院～退院を通して、様々な部署・職種によるサポートを行なっております。
 毎号それぞれの部署・職種を紹介しています。

医事課

医事課は、患者様が来院されたところから、病院として診療の費用をいただくまでの、いわば「最初から最後まで」に関わる部署です。

主な仕事は、受付やご案内などの「受付業務」、診察や検査のあとに行う「会計業務」、外来や入院でかかった医療費を確認する「計算業務」、そして保険機関へ医療費を報告し、診療の費用を請求する「請求業務」に分かれています。

それぞれ担当はありますが、職員が不在になるときは、他の担当者が協力してカバーするなど、チームワークを大切に仕事をしています。

医事課というと、事務の仕事というイメージを持たれるかもしれませんが、受付での対応や電話でのお問い合わせ、入院の手続きや保険の説明、会計窓口でのお支払いのご案内など、患者様やご家族と接する機会がとても多い部署です。

そんなときには、事務部の方針である「いつでも笑顔で対応します」を忘れず、気持ちのよい対応を心がけています。

保険証や医療費のことで分からないことがありましたら、どうぞお気軽にお声かけください。

医事課責任者 壺岐 円



共和病院野球部 ついに復活！

コロナ禍で活動を休止していた共和病院野球部が、この春ついに復活しました。心機一転ユニフォームも一新し、見た目も気持ちもリニューアル！復活後最初の大会では見事に初戦を突破し、久しぶりの公式戦を大いに盛り上げました。

さらに当法人のラジオ番組「キラキラチアナイト」にも出演し、野球部の楽しさやチームの雰囲気や院内外に発信することができました。

現在は、年3～5回の練習会と年間5大会出場を軸に、無理なく続けられるペースで活動しています。真剣に白球を追いかける場面あり、草野球ならではの笑いやハプニングありと、毎回楽しく盛り上がっています。また定期的に親睦会も開催し、部署や世代を超えた交流の場にもなっています。

ちなみに、復活後の勢いで初戦を突破したものの、2大会目以降はコールド負けが続いている状況です。それでも「勝ち負けよりも楽しく！！」と笑い合えるのが共和病院野球部の魅力。

合言葉は「楽しく、怪我なく、親睦会へ」。和やかに元気な活動を続けてまいります！

野球部 土田 悠登



編集後記



今号で紹介させていただいた、20周年を迎えた「グループホームあしび」の開設当時に思い返しながら、私自身も当法人に入職してから来年25年を迎えるのだな、と感慨深く思いました。

この間には、新しい事業所の開設や病院の建て替えなど、さまざまな節目を経験してきました。

それは、当法人の歩みと時代の流れが呼応しながら進んできた結果だと感じています。

これからも、未来の医療・福祉を担う法人の一員として、自分にできる責務をしっかりと果たしていきたいと思えます。

広報委員会 丸山 浩史

ありがとう、いくつもの日々を超えて20年



今秋、「グループホームあしび」が20周年を迎えました。これまで多くの方々に利用していただき、支えられ、いくつもの日々を超えてきました。本当にありがとうございます！

2005年10月の開所時は福祉ホームB型として入居者の社会復帰と自立の促進を図るために、ボランティアさんを交えた料理教室や交流会、行事として餅つきや積立金によるバス旅行等のお楽しみ企画を行なっていました。その後、法改正によりケアホームを経て、現在はグループホームとして、日常生活のサポートや地域との関わりを保ちながら、入居者の皆さんが安心して希望する地域生活の実現や自立を支援しています。

先日の「てんてん祭り」では、「あしび20周年感謝会」を行いました。あしび開所当初の職員や入居者の方々も顔を見せてくださり、「20年も経つんだね～、すごーい」、「あの頃は大変だったけど共に励まし合いながら頑張ったなあ」と笑顔で思い出を話してくださいました。これからの10年、20年も入居者の皆さんが安心して暮らし、希望する生活を実現できるよう精一杯お手伝いさせていただきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

グループホームあしび 管理者 朝倉 起己



★ラジオ番組★

毎月 第2月曜日19:00～19:30

MID-FM 76.1

ラジオパーソナリティー
共和病院 副院長 松下 直美

こころの病を持たれている方をはじめとする皆さまに
温かいメッセージをお送ります。是非お聞かせください。

おもいやり共和の
キラキラチアナイト



当院HPから過去の放送分も聴くことができます。

お知らせ

12月27日(土)～1月4日(日)は、
年末年始につき外来診療を休診させていただきます。



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- まごころをこめてやすらぎと癒しの提供
- あなたの安心と希望ある地域生活の支援
- それぞれの専門性を活かした
最良の医療・介護サービスの提供

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 職員のチームワークと創造性が
高められる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が
感じられる職場
- 職員の満足が皆様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会

共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

診療科目

内科・消化器内科・呼吸器内科・脳神経内科
精神科・心療内科・循環器内科・放射線科
リハビリテーション科・歯科

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>